

## 鋳工業生産・出荷・在庫指数の動向

### 1 平成14年の概況

#### (1) 年間の動向

平成14年の広島県の鋳工業総合指数は、生産・出荷・在庫ともに対前年比で低下した。

生産・出荷指数は12年第 四半期をピークとし、13年には低下を続けた。13年第 四半期を底とし、14年には低い水準ながらも、鉄鋼や電気機械等の持ち直しから、年間を通じては緩やかな上昇傾向で推移した。在庫指数は、14年は在庫調整の進展により低下傾向で推移し、年末には小幅に上昇した。

年平均の生産指数は 89.6、前年比 3.7%の低下となり、2年連続低下した。業種別では、輸送機械、金属製品等 11業種で低下し、鉄鋼、電気機械等 8業種で上昇した。

出荷指数は 91.4、前年比で 2.2%の低下となった。業種別では、輸送機械、一般機械等 9業種で低下し、電気機械、鉄鋼等 10業種で上昇した。

在庫指数は 93.1、前年比で 6.1%の低下となった。業種別では、一般機械、化学等 12業種で低下し、金属製品、輸送機械等 6業種で上昇した。

表1 鋳工業総合指数の推移

(平成12年=100)

指 数	10年平均	11年平均	12年平均	13年平均	14年平均	対前年比 (%)
生 産	95.6	93.1	100.0	93.0	89.6	3.7
出 荷	94.8	93.0	100.0	93.5	91.4	2.2
在 庫	117.7	96.2	100.0	99.1	93.1	6.1

図1 鋳工業総合指数対前年比の推移

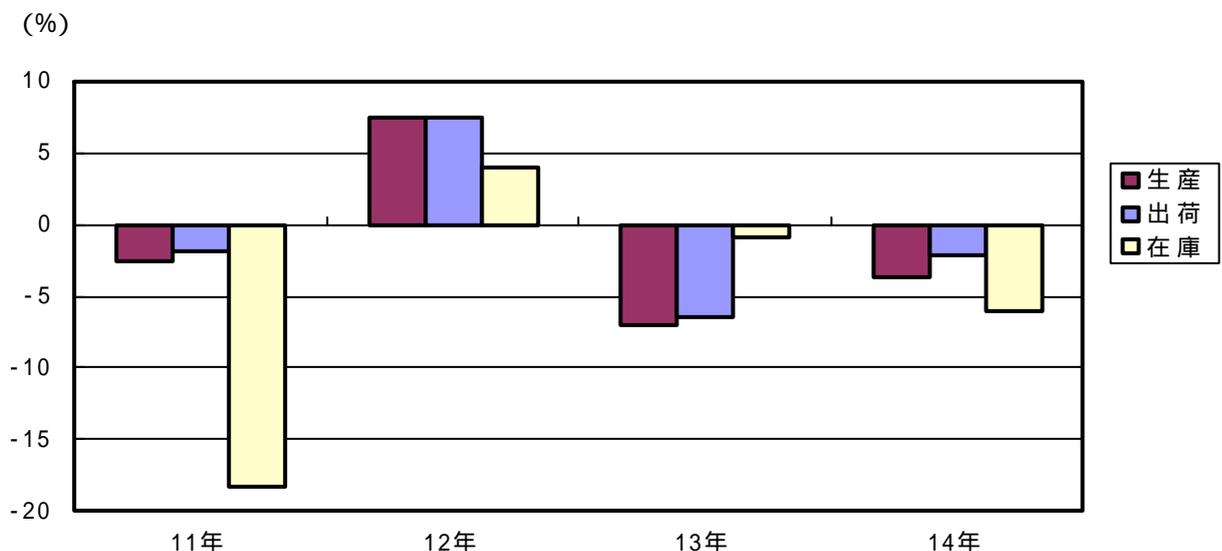


図2 鋳工業総合指数の推移

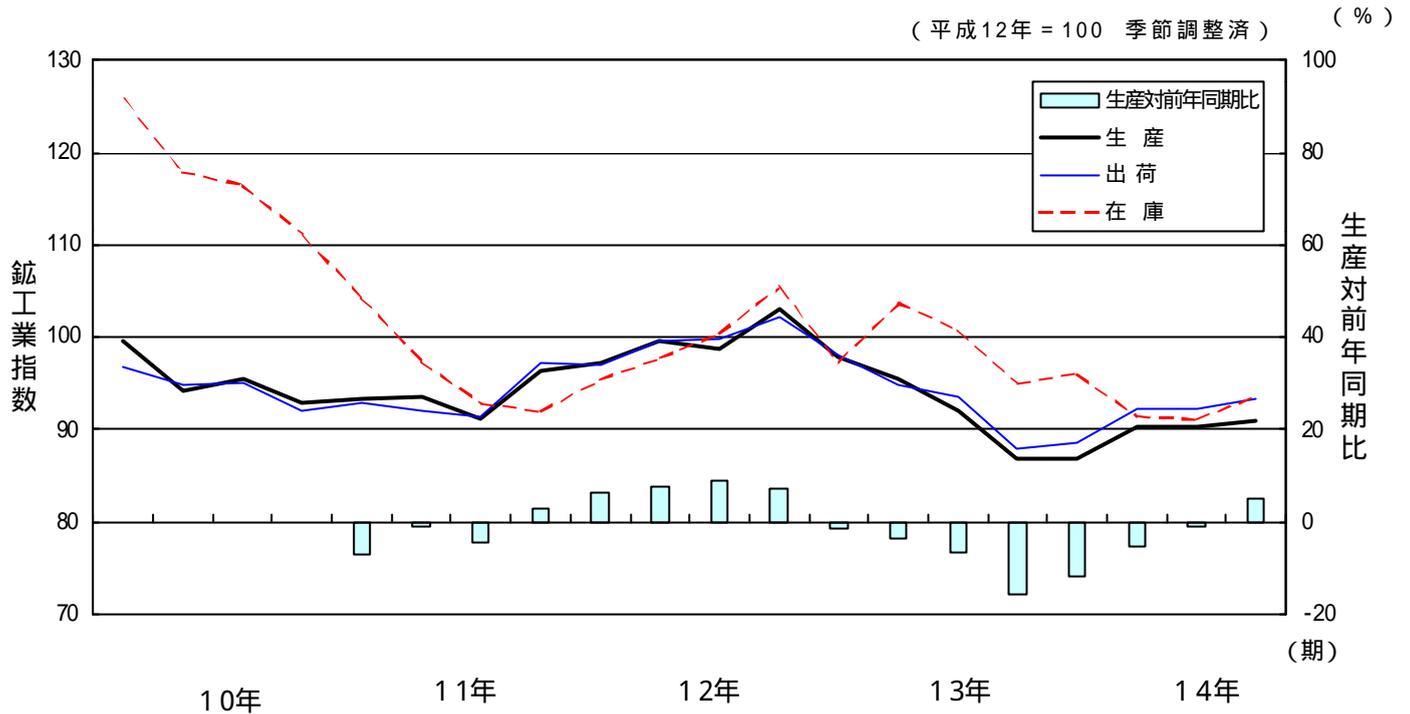
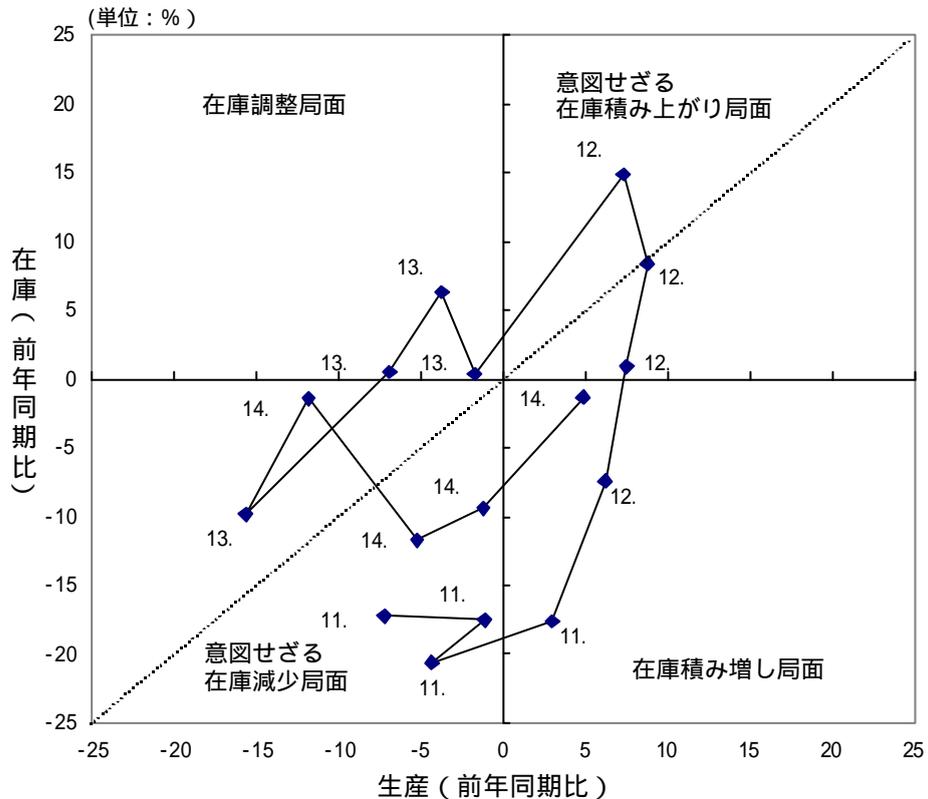


図3 在庫循環図(鋳工業総合)



- ・在庫調整局面: 適正水準を超えた在庫を減らすため、生産を抑制し在庫調整を図る。
- ・意図せざる在庫減少局面: 需要が回復し始めると生産が追いつかず、在庫が減少する。
- ・在庫積み増し局面: 需要が供給より多くなると、先行きの需要の拡大を見込んで生産を拡大し、在庫を積み増す。
- ・意図せざる在庫積み上がり局面: 供給が需要より多くなると、在庫が適正水準を超え、在庫の積み上がりが起きる。

## (2) 四半期別の生産動向

### 第 四半期

生産指数は 86.9 (季節調整済), 前期比で0.1%の上昇となった。

業種別にみると, 電気機械(23.5%), 鉄鋼(7.3%)等8業種で上昇した。

一方, 一般機械(14.4%), 金属製品(6.4%)等11業種で低下した。

前年同期比では一般機械, 電子部品・デバイス等16業種が前年を下回り, 11.8%の低下となった。

### 第 四半期

生産指数は 90.3, 前期比で3.9%の上昇となった。

業種別にみると, 食料品・たばこ(8.3%), 電子部品・デバイス(11.8%)等12業種で上昇した。

一方, 電気機械(11.0%), 繊維(4.2%)等7業種で低下した。

前年同期比では輸送機械, 一般機械等12業種が前年を下回り, 5.2%の低下となった。

### 第 四半期

生産指数は 90.4, 前期比で0.1%の上昇となった。

業種別にみると, 一般機械(17.0%), 電子部品・デバイス(20.8%)等11業種で上昇した。

一方, 金属製品(20.3%), その他製品(29.9%)等で8業種で低下した。

前年同期比では輸送機械, 金属製品等9業種が前年を下回り, 1.2%の低下となった。

### 第 四半期

生産指数は 91.0, 前期比で0.7%の上昇となった。

業種別にみると, 電気機械(8.3%), 金属製品(9.2%)等9業種で上昇した。

一方, 食料品・たばこ(9.6%), 化学(10.8%)等10業種で低下した。

前年同期比では電子部品・デバイス, 電気機械等10業種が前年を上回り, 4.9%の上昇となった。

表 2 鉱工業総合指数の推移(四半期別)

(平成12年=100)

指 数 前 期 比 前年・前年同期比	平成 13年	平成 14年	平成13年				平成14年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
(生産指数)	93.0	89.6	97.8	95.5	91.9	86.8	86.9	90.3	90.4	91.0
前 期 比	-	-	5.1	2.4	3.8	5.5	0.1	3.9	0.1	0.7
前年・前年同期比	7.0	3.7	1.7	3.7	6.9	15.6	11.8	5.2	1.2	4.9
(出荷指数)	93.5	91.4	98.0	94.8	93.5	87.9	88.5	92.2	92.2	93.3
前 期 比	-	-	4.0	3.3	1.4	6.0	0.7	4.2	0.0	1.2
前年・前年同期比	6.5	2.2	1.3	4.6	6.1	13.9	10.0	2.5	1.0	6.0
(在庫指数)	99.1	93.1	97.2	103.7	100.8	94.9	96.0	91.4	91.1	93.6
前 期 比	-	-	7.8	6.7	2.8	5.9	1.2	4.8	0.3	2.7
前年・前年同期比	0.9	6.1	0.4	6.3	0.5	9.8	1.4	11.7	9.4	1.3

図4 主要業種別生産指数の推移

(平成12年=100 季節調整)

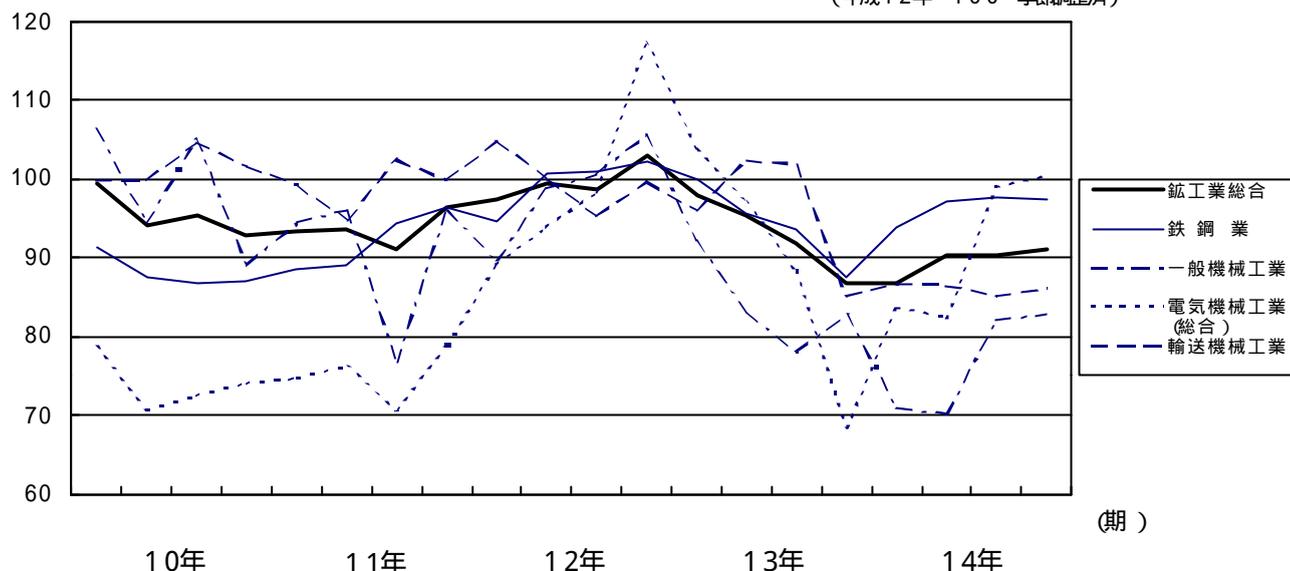


図5 主要業種四半期別生産指数寄与度(対前期比)

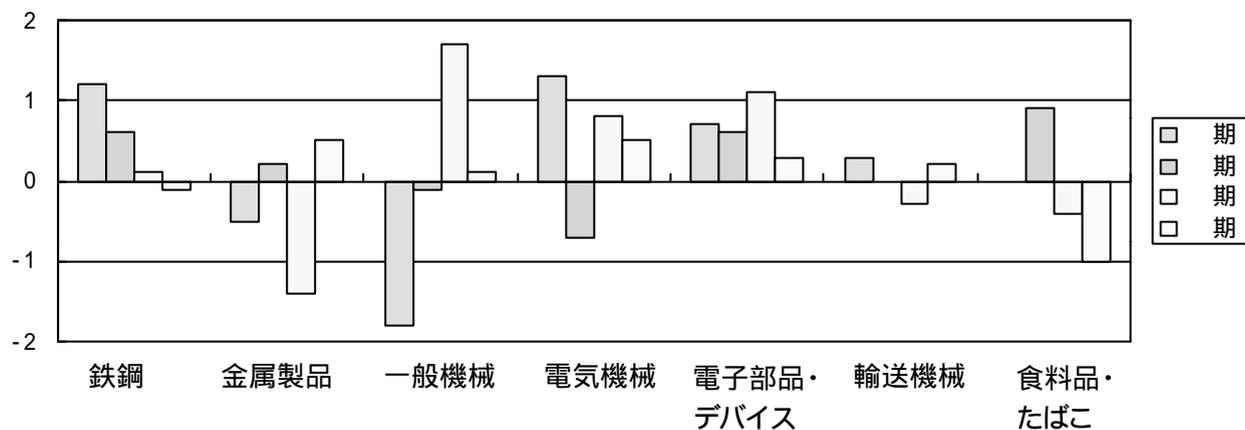
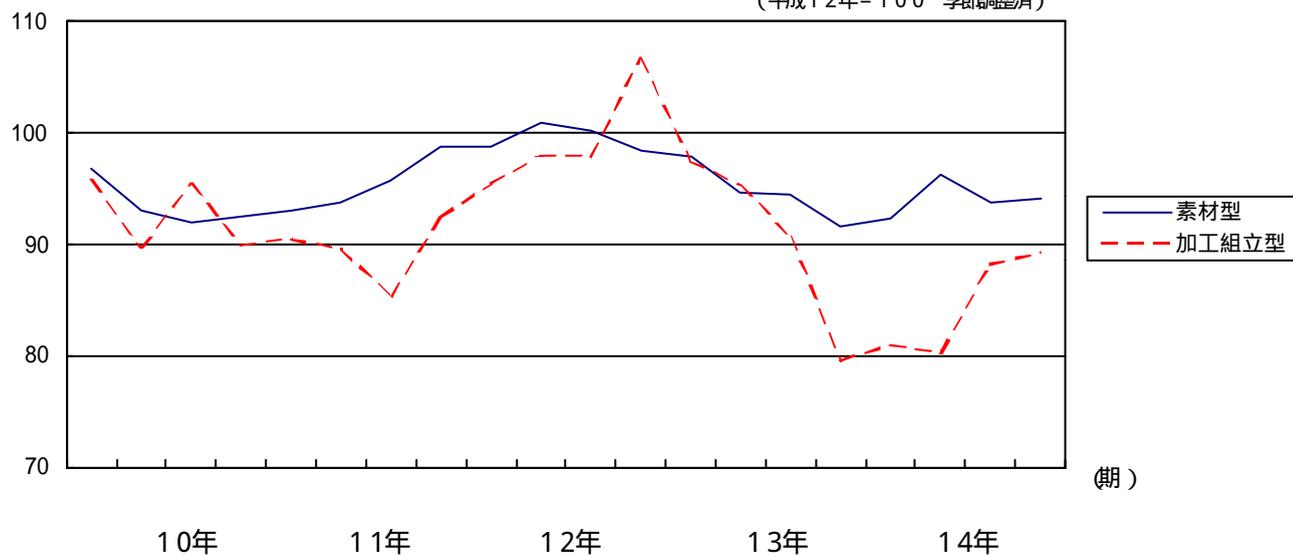


図6 素材型と加工組立型の生産指数の推移

(平成12年=100 季節調整)



注: 素材型 [鉄鋼, 非鉄金属, 金属製品, 窯業・土石製品, 化学, プラスチック製品, パルプ・紙・紙加工品, 木材・木製品, ゴム製品]  
加工組立型 [一般機械, 電気機械, 電子部品・デバイス, 輸送機械, 精密機械]

## 2 業種別指数の動向

平成14年平均生産指数を業種別にみると、19業種のうち、輸送機械、金属製品等の11業種で低下となり、鉄鋼、電気機械等の8業種で上昇となった。

鉄鋼は、前年比2.6%上昇の96.5で2年ぶりの上昇となった。

一般機械は、前年比8.9%低下の76.8で2年連続の低下となった。

電気機械は、前年比7.0%上昇の111.2で3年連続の上昇となった。

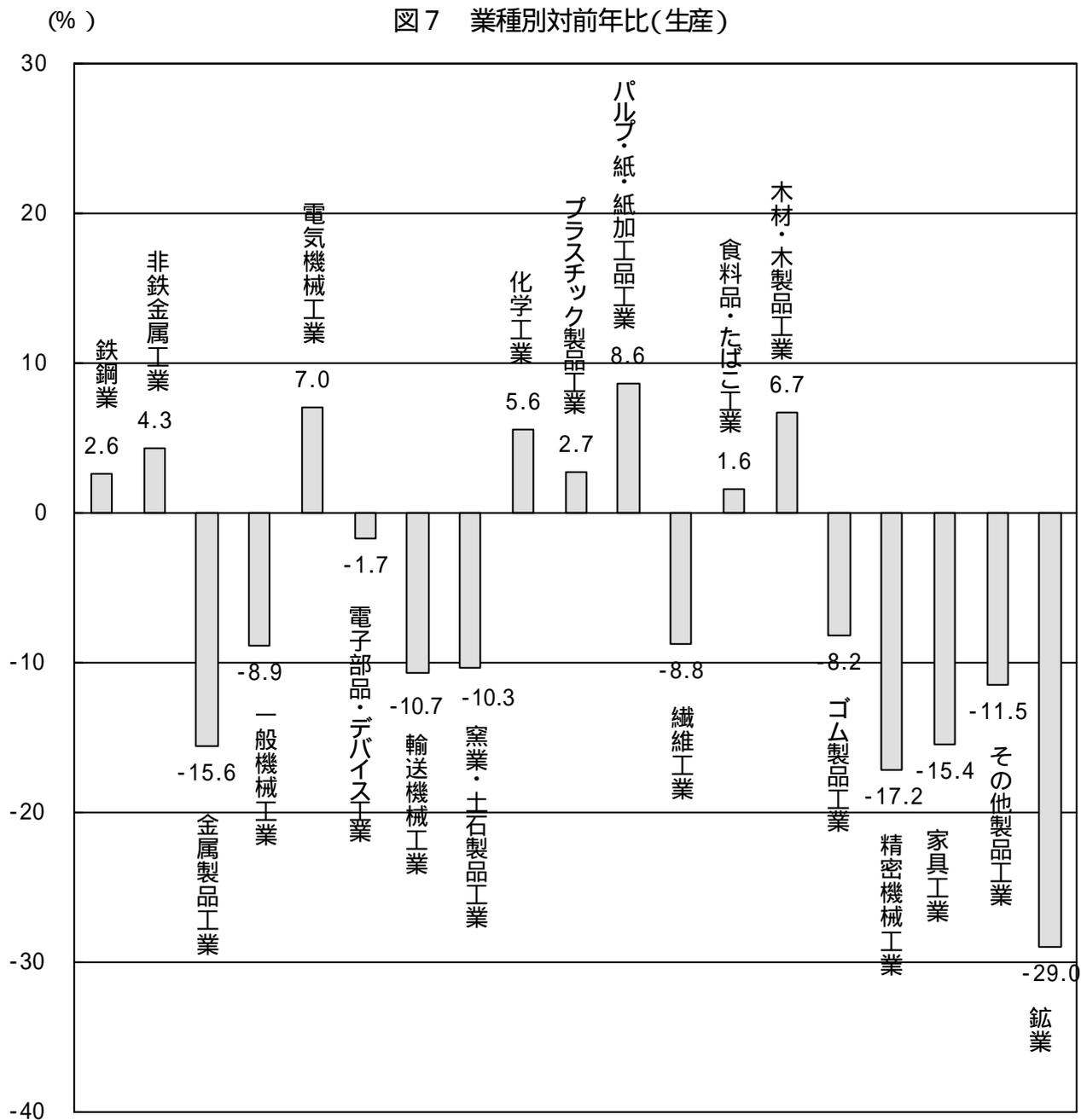
電子部品・デバイスは、前年比1.7%低下の77.1で2年連続の低下となった。

輸送機械は、前年比10.7%低下の86.1で2年連続の低下となった。

輸送機械のうち、自動車部門は、前年比13.0%低下の74.8で2年連続の低下となった。

輸送機械のうち、造船部門は、前年比7.5%低下の107.1で2年ぶりの低下となった。

図7 業種別対前年比(生産)



以下、鋳工業においてウエイトの高い輸送機械、鉄鋼、一般機械、電気機械、電子部品・デバイス、食料品・たばこ、金属製品、化学、繊維について、その動向をグラフと表で示した。

図8 輸送機械工業の推移

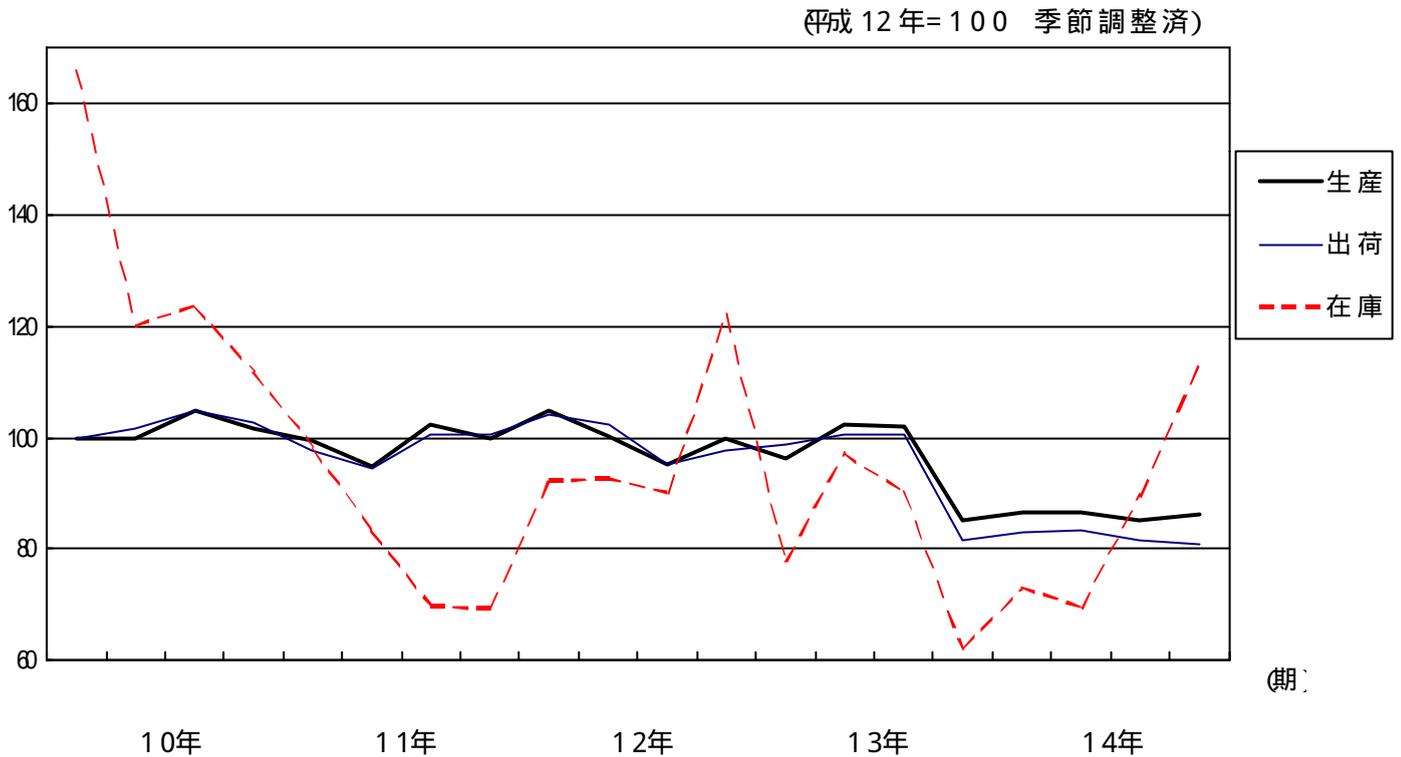


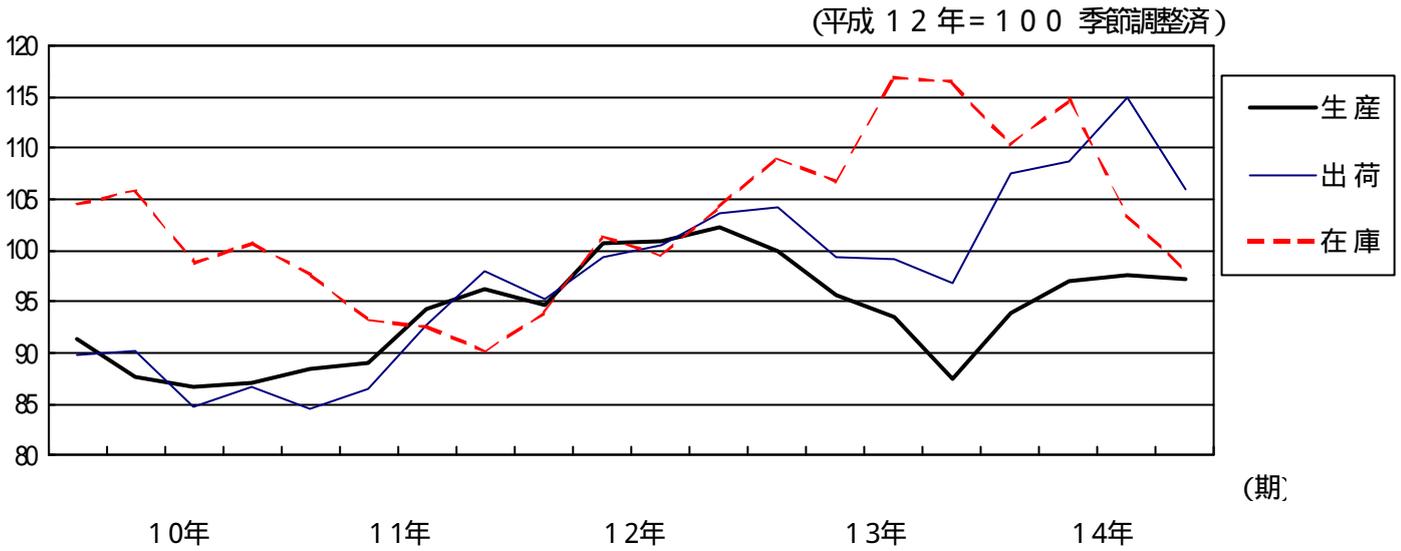
表3 輸送機械工業指数

(平成12年=100)

指数 前期比 前年・前年同期比	平成 13年	平成 14年	平成13年				平成14年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
(生産指数)	96.4	86.1	96.1	102.4	101.9	85.0	86.7	86.5	85.1	86.2
前期比	-	-	3.6	6.6	0.5	16.6	2.0	0.2	1.6	1.3
前年・前年同期比	3.6	10.7	9.3	2.7	7.4	14.5	10.7	15.3	15.6	1.1
(出荷指数)	95.4	82.1	98.9	100.5	100.5	81.7	83.0	83.3	81.5	81.0
前期比	-	-	1.4	1.6	0.0	18.7	1.6	0.4	2.2	0.6
前年・前年同期比	4.6	13.9	6.1	2.2	6.4	17.0	16.3	17.2	18.2	0.9
(在庫指数)	82.8	86.9	77.9	97.1	90.1	62.1	73.1	69.6	89.6	113.1
前期比	-	-	36.2	24.6	7.2	31.1	17.7	4.8	28.7	26.2
前年・前年同期比	17.2	5.0	15.5	6.4	4.4	48.9	5.7	29.1	5.7	80.7



図10 鉄鋼業の推移



(単位：千 t)

図11 粗鋼の生産量

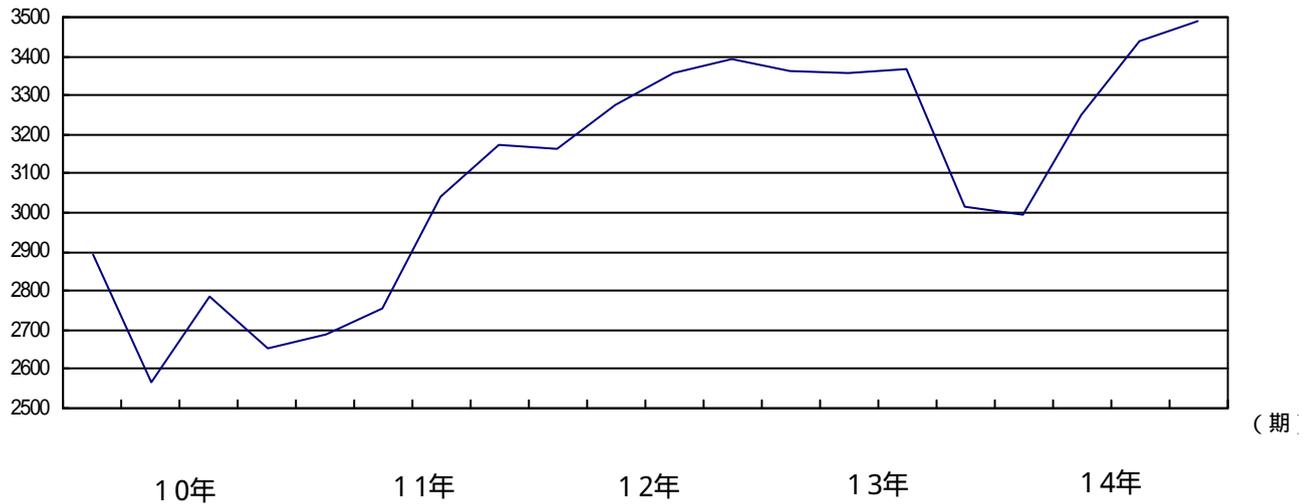


表6 鉄鋼業指数

(平成12年=100)

指数 前期比 前年・前年同期比	平成 13年	平成 14年	平成13年				平成14年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
(生産指数)	94.1	96.5	100.0	95.7	93.5	87.5	93.9	97.1	97.7	97.3
前期比	-	-	2.2	4.3	2.3	6.4	7.3	3.4	0.6	0.4
前年・前年同期比	5.9	2.6	3.9	4.8	7.2	14.6	6.2	1.6	4.8	11.0
(出荷指数)	99.8	109.4	104.2	99.4	99.1	96.9	107.6	108.7	115.0	105.9
前期比	-	-	0.5	4.6	0.3	2.2	11.0	1.0	5.8	7.9
前年・前年同期比	0.2	9.6	8.5	0.0	1.1	7.5	4.0	9.7	15.7	8.9
(在庫指数)	112.3	106.7	109.0	106.8	116.9	116.5	110.3	114.7	103.5	98.0
前期比	-	-	4.5	2.0	9.5	0.3	5.3	4.0	9.8	5.3
前年・前年同期比	12.3	5.0	14.4	5.6	17.3	12.0	0.8	7.3	10.9	16.0

図12 一般機械工業の推移

(平成12年=100 季節調整済)

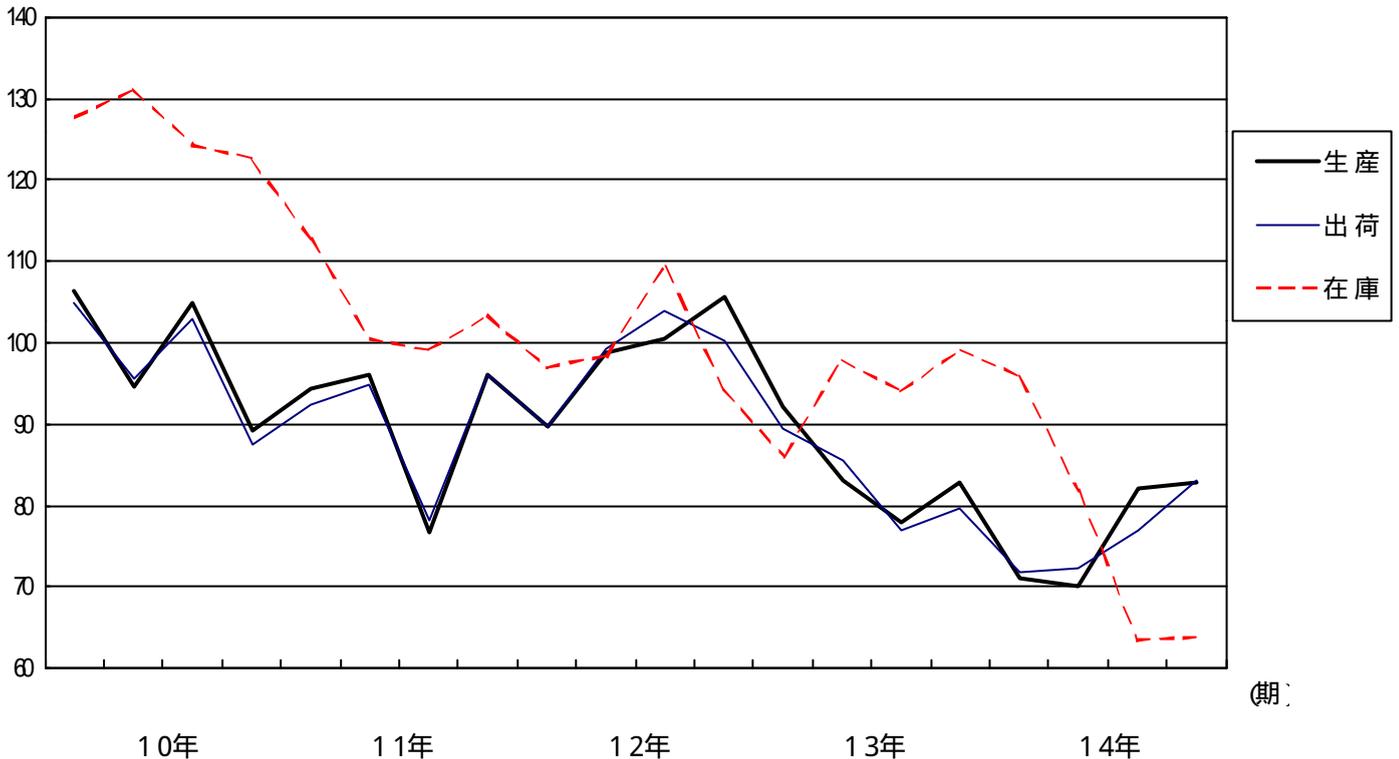


表7 一般機械工業指数

(平成12年=100)

指数 前期比 前年・前年同期比	平成 13年	平成 14年	平成13年				平成14年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
(生産指数)	84.3	76.8	92.1	83.1	78.0	82.9	71.0	70.1	82.0	82.9
前期比	-	-	12.9	9.8	6.1	6.3	14.4	1.3	17.0	1.1
前年・前年同期比	15.7	8.9	3.0	13.7	24.2	21.4	21.4	16.1	2.5	2.1
(出荷指数)	82.7	76.3	89.5	85.5	77.0	79.7	71.9	72.4	77.0	83.2
前期比	-	-	10.8	4.5	9.9	3.5	9.8	0.7	6.4	8.1
前年・前年同期比	17.3	7.7	6.0	13.4	27.5	21.0	17.6	15.4	2.9	7.5
(在庫指数)	94.3	75.6	86.0	97.9	94.0	99.2	95.8	81.9	63.5	63.8
前期比	-	-	8.9	13.8	4.0	5.5	3.4	14.5	22.5	0.5
前年・前年同期比	5.7	19.8	13.1	0.9	14.3	5.4	11.7	16.4	32.4	35.5

図13 電気機械工業(総合)の推移

(平成12年=100 季節調整済)

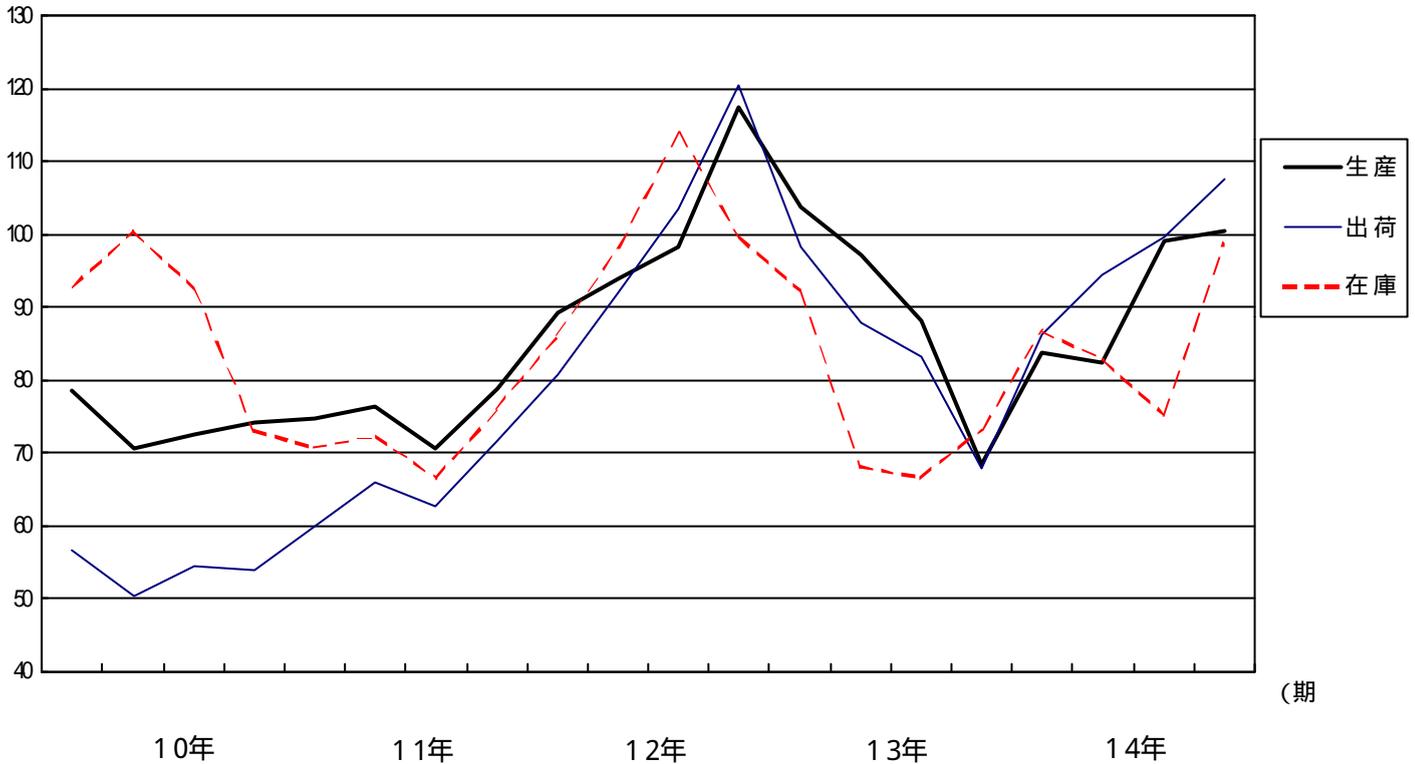


表8 電気機械工業(総合)指数

(平成12年=100)

指数 前期比 前年・前年同期比	平成 13年	平成 14年	平成13年				平成14年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
(生産指数)	89.2	91.6	103.8	97.1	88.3	68.3	83.7	82.4	99.0	100.5
前期比	-	-	11.6	6.5	9.1	22.7	22.5	1.6	20.1	1.5
前年・前年同期比	10.8	2.7	14.1	4.1	10.0	41.4	19.8	14.8	11.7	47.1
(出荷指数)	84.1	97.4	98.4	87.8	83.2	67.8	86.3	94.5	99.7	107.5
前期比	-	-	18.2	10.8	5.2	18.5	27.3	9.5	5.5	7.8
前年・前年同期比	15.9	15.8	17.4	2.8	20.2	43.5	12.4	8.6	19.0	59.1
(在庫指数)	74.7	85.9	92.3	68.1	66.6	73.3	86.7	82.8	75.2	98.7
前期比	-	-	7.4	26.2	2.2	10.1	18.3	4.5	9.2	31.3
前年・前年同期比	25.3	15.0	7.3	30.8	41.4	27.1	5.5	21.3	11.8	34.6



図15 食料品・たばこ工業の推移

(平成12年=100 季節調整済)

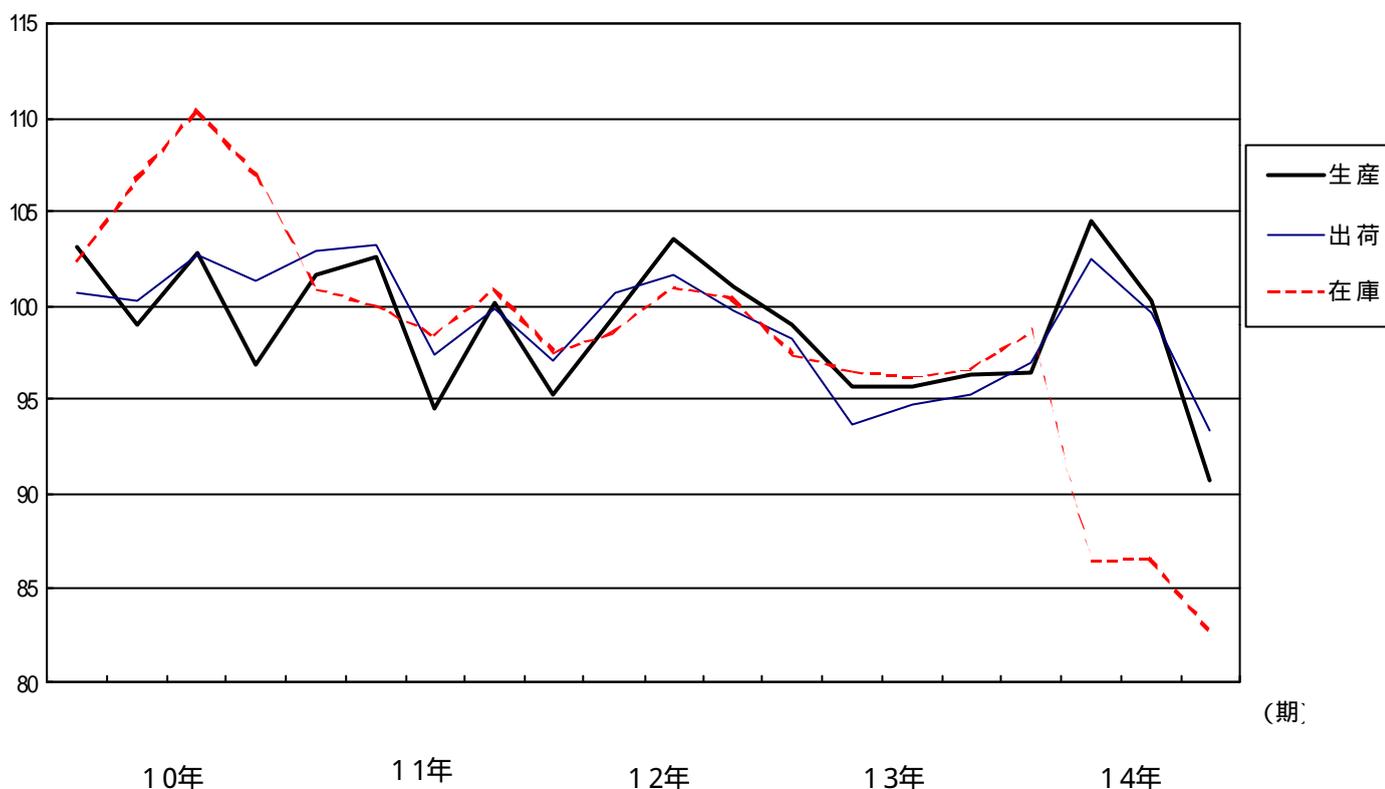


表11 食料品・たばこ工業指数

(平成12年=100)

指数 前期比 前年・前年同期比	平成 13年	平成 14年	平成13年				平成14年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
(生産指数)	96.7	98.2	99.0	95.7	95.7	96.4	96.5	104.5	100.3	90.7
前期比	-	-	2.1	3.3	0.0	0.7	0.1	8.3	4.0	9.6
前年・前年同期比	3.3	1.6	2.0	3.2	7.5	4.0	3.7	9.5	6.3	6.0
(出荷指数)	95.5	98.2	98.3	93.7	94.8	95.3	96.9	102.5	99.6	93.4
前期比	-	-	1.4	4.7	1.2	0.5	1.7	5.8	2.8	6.2
前年・前年同期比	4.5	2.8	0.2	6.6	6.5	4.2	2.2	9.5	6.0	2.5
(在庫指数)	96.9	88.8	97.5	96.6	96.2	96.7	98.6	86.5	86.6	82.7
前期比	-	-	3.0	0.9	0.4	0.5	2.0	12.3	0.1	4.5
前年・前年同期比	3.1	8.4	2.7	2.5	4.6	2.7	1.0	10.7	9.6	14.3

図16 金属製品工業の推移

(平成12年=100 季節調整済)

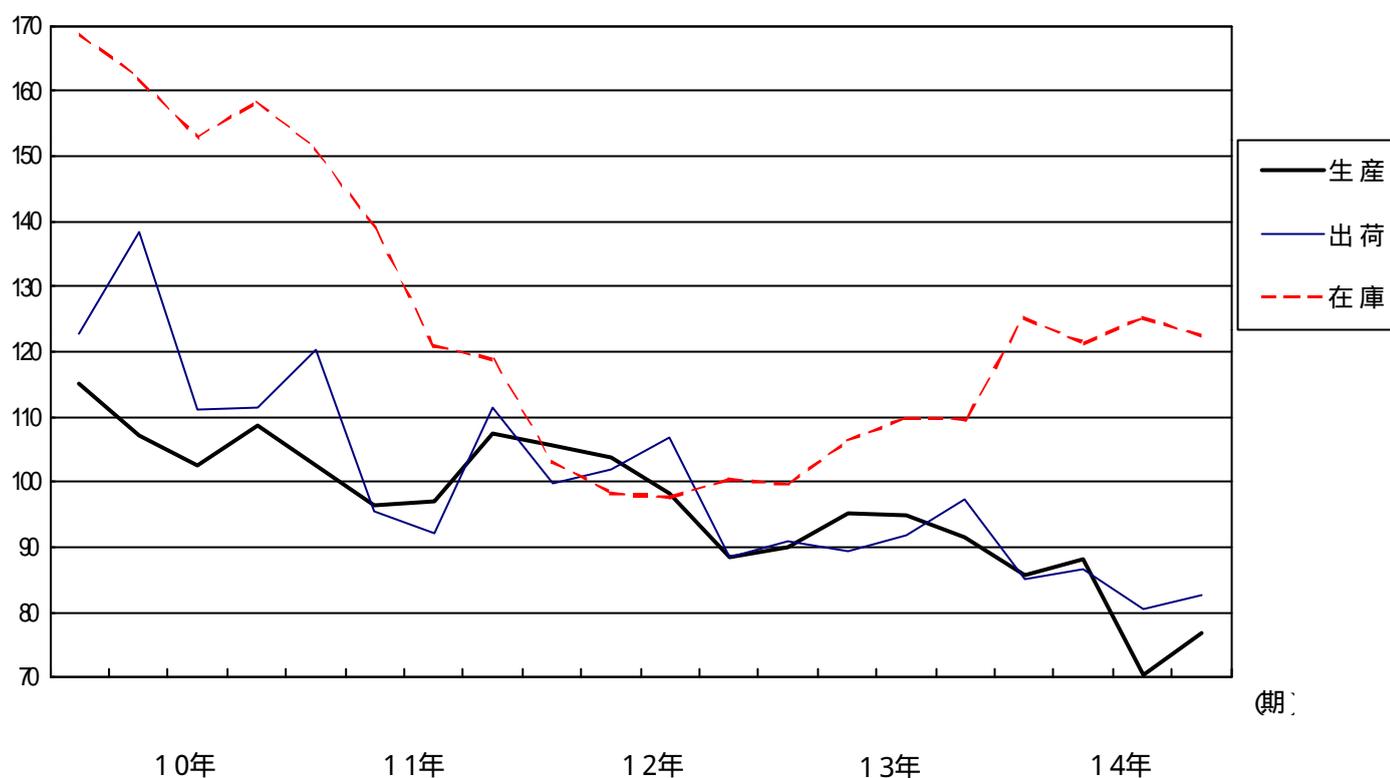


表12 金属製品工業指数

(平成12年=100)

指数 前期比 前年・前年同期比	平成 13年	平成 14年	平成13年				平成14年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
(生産指数)	92.3	77.9	89.9	95.3	94.8	91.5	85.6	88.2	70.3	76.8
前期比	-	-	1.8	6.0	0.5	3.5	6.4	3.0	20.3	9.2
前年・前年同期比	7.7	15.6	15.2	8.5	4.6	3.4	13.0	7.5	25.6	16.8
(出荷指数)	92.5	80.0	91.0	89.5	91.8	97.4	85.2	86.5	80.4	82.6
前期比	-	-	2.8	1.6	2.6	6.1	12.5	1.5	7.1	2.7
前年・前年同期比	7.5	13.5	8.6	12.8	14.8	10.0	20.0	3.5	9.9	15.4
(在庫指数)	106.4	123.6	99.6	106.4	109.8	109.6	125.3	121.3	125.3	122.4
前期比	-	-	0.8	6.8	3.2	0.2	14.3	3.2	3.3	2.3
前年・前年同期比	6.4	16.2	4.2	7.6	13.4	8.8	25.8	13.8	14.7	11.6

図17 化学工業の推移

(平成12年=100 季節調整済)

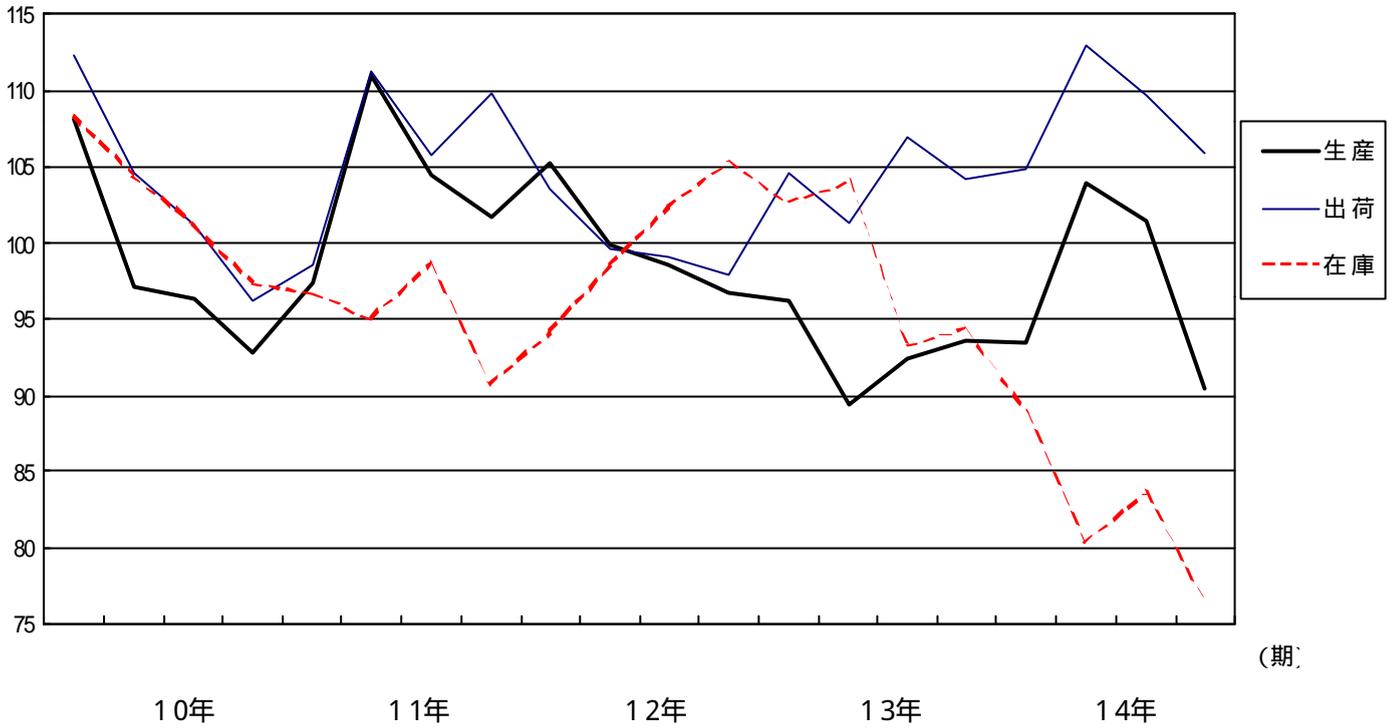


表13 化学工業指数

(平成12年=100)

指 前 期 比 前年・前年同期比	平成 13年	平成 14年	平成13年				平成14年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
(生産指数)	92.5	97.7	96.2	89.3	92.4	93.5	93.4	103.8	101.4	90.4
前期比	-	-	0.6	7.2	3.5	1.2	0.1	11.1	2.3	10.8
前年・前年同期比	7.5	5.6	10.0	9.9	6.8	2.8	3.7	16.3	12.9	3.3
(出荷指数)	104.2	108.6	104.5	101.2	106.9	104.1	104.9	112.9	109.7	105.9
前期比	-	-	6.7	3.2	5.6	2.6	0.8	7.6	2.8	3.5
前年・前年同期比	4.2	4.2	0.6	2.0	8.6	7.0	1.0	11.6	4.4	1.8
(在庫指数)	98.8	82.4	102.7	104.0	93.2	94.4	88.7	80.4	83.6	76.4
前期比	-	-	2.7	1.3	10.4	1.3	6.0	9.4	4.0	8.6
前年・前年同期比	1.2	16.6	7.9	6.0	8.9	9.9	14.2	22.3	10.2	19.1

図18 繊維工業の推移

(平成12年=100 季節調整済)

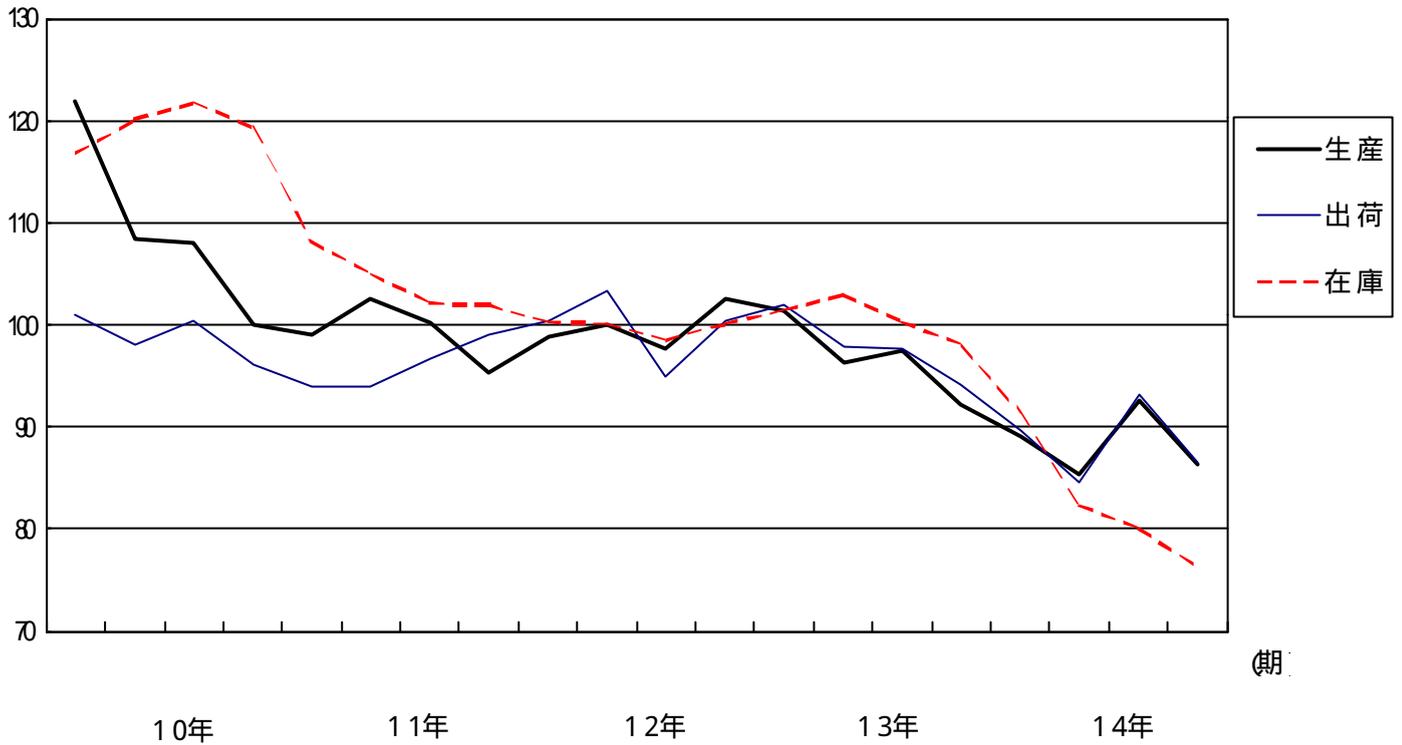


表14 繊維工業指数

(平成12年=100)

指数 前期比 前年・前年同期比	平成 13年	平成 14年	平成13年				平成14年			
			1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月
(生産指数)	96.8	88.3	101.5	96.3	97.4	92.2	89.1	85.4	92.5	86.3
前期比	-	-	1.1	5.1	1.1	5.3	3.4	4.2	8.3	6.7
前年・前年同期比	3.2	8.8	1.1	4.0	0.1	9.4	12.9	11.6	4.4	6.2
(出荷指数)	97.7	88.2	102.0	97.8	97.6	94.2	89.6	84.5	93.2	86.6
前期比	-	-	1.6	4.1	0.2	3.5	4.9	5.7	10.3	7.1
前年・前年同期比	2.3	9.7	0.3	5.1	2.9	5.6	12.5	13.8	4.6	7.8
(在庫指数)	100.7	82.5	101.5	103.0	100.3	98.1	91.4	82.3	80.1	76.3
前期比	-	-	1.4	1.5	2.6	2.2	6.8	10.0	2.7	4.7
前年・前年同期比	0.7	18.1	0.0	2.8	1.5	1.7	9.9	20.1	20.3	22.0

### 3 特殊分類別(財別) 指数の動向

投資財(資本財と建設財の合計)の生産指数は、各四半期において前年を下回ったものの、生産財や消費財(耐久消費財と非耐久消費財の合計)の生産指数は、それぞれ第四半期、第四半期には前年を上回ってきた。

図19 財別生産指数の推移

(平成12年=100 季節調整済)

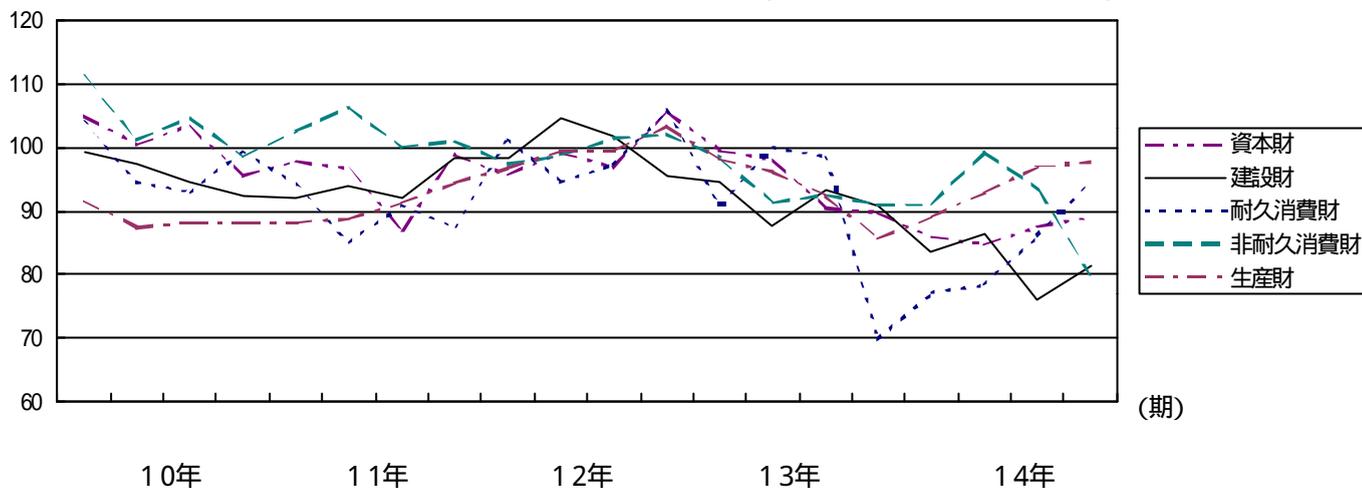


図20 財別出荷指数の推移

(平成12年=100 季節調整済)

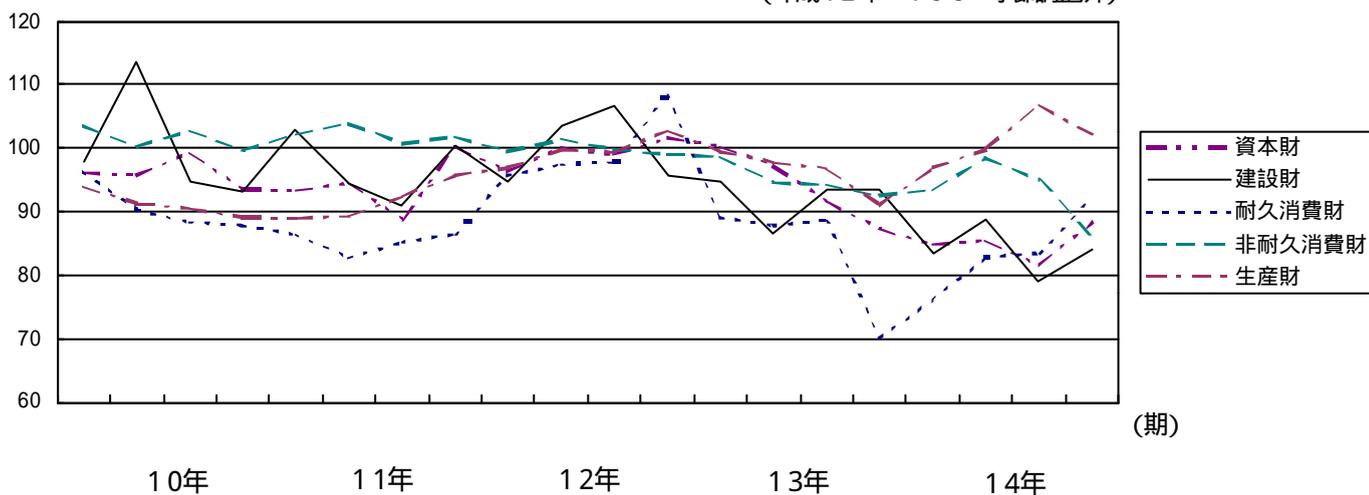
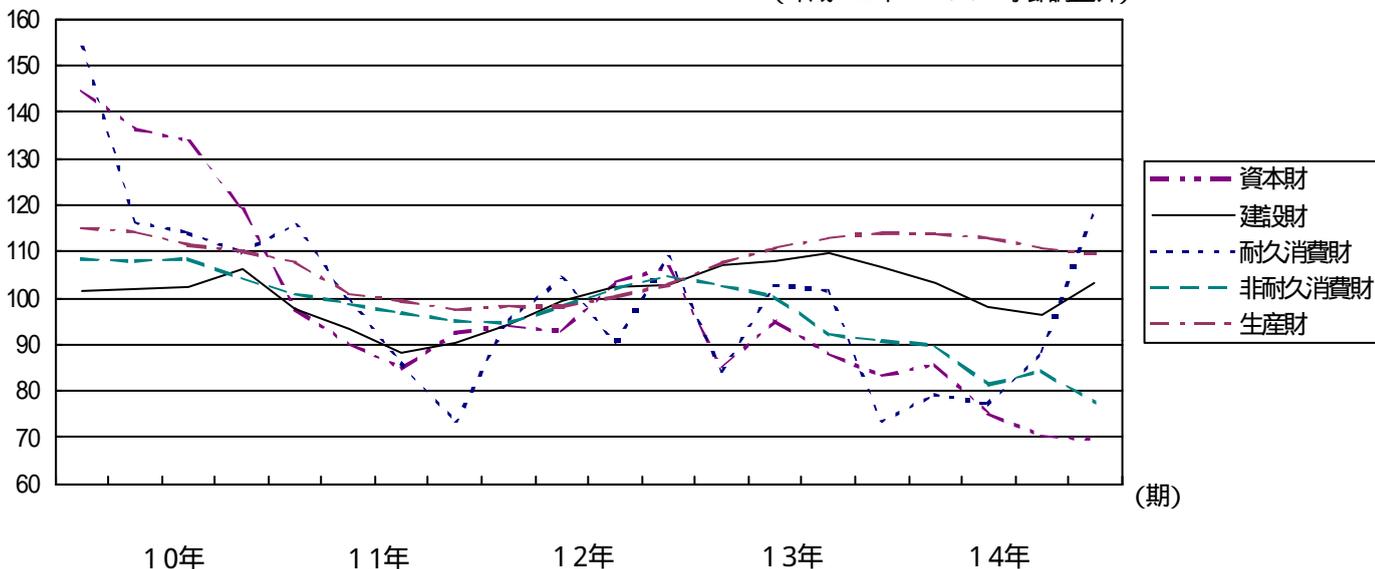


図21 財別在庫指数の推移

(平成12年=100 季節調整済)



別表 全国・中国地方・広島県総合指数

(平成12年=100)

年・期	生産指数			出荷指数			在庫指数		
	広島県	中国地方	全国	広島県	中国地方	全国	広島県	中国地方	全国
10年平均	95.6 (-)	95.5 (-)	94.4 (-)	94.8 (-)	95.8 (-)	93.5 (-)	117.7 (-)	102.5 (-)	104.2 (-)
11年平均	93.1 (2.6)	95.6 (0.1)	94.6 (0.2)	93.0 (1.9)	95.8 (0.0)	94.5 (1.1)	96.2 (18.3)	96.0 (6.3)	97.0 (6.9)
12年平均	100.0 (7.4)	100.0 (4.6)	100.0 (5.7)	100.0 (7.5)	100.0 (4.4)	100.0 (5.8)	100.0 (4.0)	101.8 (6.0)	99.0 (2.1)
13年平均	93.0 (7.0)	93.3 (6.7)	93.2 (6.8)	93.5 (6.5)	94.2 (5.8)	93.7 (6.3)	99.1 (0.9)	100.3 (1.5)	98.3 (0.7)
14年平均	89.6 (3.7)	94.1 (0.9)	92.0 (1.3)	91.4 (2.2)	95.6 (1.5)	93.5 (0.2)	93.1 (6.1)	95.4 (4.9)	90.4 (8.0)
12年 期	97.3 (1.0)	98.6 (0.4)	97.2 (0.6)	97.0 (0.2)	98.7 (0.2)	96.9 (0.0)	95.4 (3.8)	98.5 (1.7)	100.2 (1.5)
期	99.5 (2.3)	101.9 (3.3)	99.7 (2.6)	99.6 (2.7)	102.6 (4.0)	100.1 (3.3)	97.7 (2.4)	99.4 (0.9)	99.9 (0.3)
期	98.8 (0.7)	99.2 (2.6)	100.4 (0.7)	99.8 (0.2)	99.4 (3.1)	100.7 (0.6)	100.4 (2.8)	100.7 (1.3)	99.1 (0.8)
期	103.1 (4.4)	99.6 (0.4)	101.8 (1.4)	102.1 (2.3)	98.5 (0.9)	101.3 (0.6)	105.4 (5.0)	102.7 (2.0)	101.0 (1.9)
13年 期	97.8 (5.1)	96.7 (2.9)	98.5 (3.2)	98.0 (4.0)	97.1 (1.4)	98.4 (2.9)	97.2 (7.8)	103.3 (0.6)	102.5 (1.5)
期	95.5 (2.4)	93.8 (3.0)	95.1 (3.5)	94.8 (3.3)	93.8 (3.4)	95.5 (2.9)	103.7 (6.7)	104.5 (1.2)	104.6 (2.0)
期	91.9 (3.8)	92.0 (1.9)	90.9 (4.4)	93.5 (1.4)	93.1 (0.7)	91.8 (3.9)	100.8 (2.8)	104.3 (0.2)	102.7 (1.8)
期	86.8 (5.5)	91.1 (1.0)	88.5 (2.6)	87.9 (6.0)	92.9 (0.2)	89.3 (2.7)	94.9 (5.9)	101.1 (3.1)	100.4 (2.2)
14年 期	86.9 (0.1)	90.1 (1.1)	89.2 (0.8)	88.5 (0.7)	92.7 (0.2)	90.5 (1.3)	96.0 (1.2)	99.3 (1.8)	96.2 (4.2)
期	90.3 (3.9)	94.3 (4.7)	91.8 (2.9)	92.2 (4.2)	94.8 (2.3)	93.7 (3.5)	91.4 (4.8)	96.4 (2.9)	92.7 (3.6)
期	90.4 (0.1)	96.3 (2.1)	93.4 (1.7)	92.2 (0.0)	97.7 (3.1)	94.6 (1.0)	91.1 (0.3)	92.6 (3.9)	92.5 (0.2)
期	91.0 (0.7)	96.1 (0.2)	93.8 (0.4)	93.3 (1.2)	97.2 (0.5)	95.3 (0.7)	93.6 (2.7)	96.0 (3.7)	92.3 (0.2)

注1: 年平均は原指数, 四半期は季節調整済指数

2: ( )内は, 対前年比または対前期比(%)